

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

**2020年度 定時総会
資料一式**

議案

- **第1号議案**
2019年度事業報告
(2019年4月1日~2020年3月31日)
- **第2号議案**
2020年度事業計画 (案)
(2020年4月1日~2021年3月31日)
- **第3号議案**
会計報告・会計監査報告
- **第4号議案**
理事の選任

・**第1号議案**
2019年度事業報告
(2019年4月1日～2020年3月31日)

・**第2号議案**
2020年度事業計画 (案)
(2020年4月1日～2021年3月31日)

板橋区地域リハビリテーションネットワーク

⇒ いたりハネット (2016年5月13日 発足)

地域住民を支える



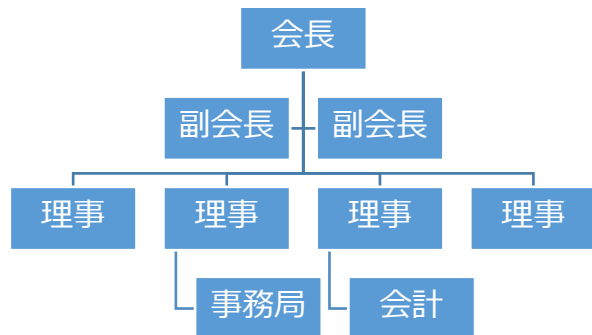
多職種協働・連携を図る

<目的>

- 区内在住・在勤の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の力を結集して、板橋区の地域住民がいつまでも安心安全で健やかに暮らせるように、住民を主体とした予防や自立支援活動をリハ職の専門性を活かしてサポートします
- 地域包括ケアシステムに関わる方々と連携を図り、地域リハビリテーションの普及啓発、必要な会議への参加、個別相談等を積極的に担い板橋区独自の地域づくりを応援していきます
- 定期的な研修会等を通して、会員自身の質の向上を図っていきます

会員数 **58施設 736人** 34施設 466人 (2016年度)

<役員構成>



<委員会>



<部会>



2019年度 活動状況

①第4回 定時総会 (2019年6月7日開催)

3. 会長あいさつ



②在宅療養ネットワーク 懇話会参加

・第20回 参加 (2019年7月31日開催)

③学会発表

第6回 日本地域理学療法学会学術大会

- ・板橋区における「通いの場」参加者の特徴-多様な高齢者が参加しているのか-
- ・板橋区高齢者等地域リハビリテーション支援事業における理学療法士の役割

第6回 日本予防理学療法学会学術大会

- ・板橋区における住民運営通いの場の継続支援について



板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

委員会報告

研修委員

・2019年度 活動報告

① 新人歓迎会:

「新知っ得！板橋区でリハビリ専門職として働くために」

～板橋の歴史、医療の特徴、住民特性など～ (4月13日)

② ～介護予防事業に適した運動プログラムのつくりかた～ (6月7日)

③ 「片麻痺・高次脳機能障害者のADLのとらえ方とアプローチ」

(12月13日)



・2020年度 活動計画

1・2回の研修会を年末・年度末に開催予定。

内容は会員へのアンケートにて検討。



広報委員

・2019年度 活動報告

- ① facebookの継続運用・内容の充実
(動画投稿数の増加、ページいいね数増加117⇒148人)



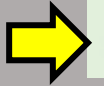
- ② ホームページの継続運用
・学会発表報告ページ追加(NEW)
・研修会のお知らせ(2回)
・各部会活動の定期更新



- ③ Twitterアカウント開設(NEW)
・FaceBookアカウントと連結



0001665



0003683

・2020年度 活動計画

- ① facebook・Twitterの有効活用
・各部会と連携し、会員へのインタビューやコラムなどの定期発信
- ② ホームページの継続運用
・サイトマップの見直し
・各部会活動ページの内容定期更新(部会毎の偏りを無くす)
・他職種向け情報、地域住民向け情報ページの充実化
- ③ 会員向けページの内容検討
・会員のニーズを聴取し、活動へのメリットを感じてもらう

板リハネットのみんなで協力！
魅力的なプレスリリースを！

調査研究委員

・2019年度 活動報告

① アンケート調査 全2回

- ・板橋区のリハビリテーション職種が必要とされる情報の収集
- ・興味関心が高い講習会内容の把握

② 研究

- ・区内リハビリテーションサービス利用者の実態調査のために助成金を申請
公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 不採択
公益財団法人 太陽生命厚生財団 不採択

・2020年度 活動計画

- ① アンケート調査の継続 年2回
- ② Web上でのニュースレターの発行 年2回
- ③ 助成金を使用しての研究報告の実施

ネットワーク推進委員

・2019年度 活動報告

【いたりハネット内ネットワーク促進活動】

- ・通所・訪問部会合同研修会（心リハ：1回）

【他団体・多職種間ネットワーク促進活動】

- ・地域リハビリテーション多職種連絡会
- ・地域ケア会議および小地域ケア会議への参加
- ・地域リハビリテーション相談事業4件、訪問相談7件
（内訳：小地域ケア会議参加依頼1件、制度に関する質問1件、講話依頼1件、リハ資源について）

・2020年度 活動計画

【いたりハネット内ネットワーク促進活動】

- ・通所・訪問部会合同連携研修会（テーマ：未定）

【他団体・多職種間ネットワーク促進活動】

- ・板橋区脳卒中懇話会リハ部会の企画症例検討会参加（日程未定）
- ・地域ケア会議および小地域ケア会議への参加
- ・地域リハビリテーション相談事業
- ・在宅療養ネットワーク懇話会への参加（7月、2月予定）

福利厚生委員

・2019年度 活動報告

会員様のメリットの企画・実行

- ・2019年4月 いたりハネット新人歓迎会
- ・2019年12月 講演会&忘年会



・2020年度 活動計画

会員様同士の連携強化/防災対策

- ・2020年4月 いたりハネット新人歓迎会(中止)
- ・2020年12月 講演会&忘年会

会員様同士の関係性作りや親睦を深め、連携強化を図れるよう企画・実行予定です。また本年度より防災対策に関してもリサーチを行っていきます。

・COVID-19の影響により、
今後のイベントは社会情勢をみて決定。

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

部会報告

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

介護予防部会

2019年度 活動報告

I. 10の筋トレ事業

1. 動機付け支援

- * 地域センターでの体験講座 : 10回 参加者174人
- * 出前説明会 : 34回 930人

2. 立ち上げ支援

- * グループへのリハ職派遣 : 111回 1,492人

3. 継続支援

- * 地区合同筋トレ : 8回 366人
- * 区合同大会 : 1回 145人
- * 介護予防推進連絡会 : 中止

II. 「SC×リハ職合同大会」

III. 「介護予防プラス出前講座、介護予防プラス講座」

1. 介護予防プラス出前講座 : 24サロン 476人に実施
2. 介護予防プラス講座 : 区内4ブロック各1回実施 (新メニュー 4講座)

IV. 部会活動

II. 「SC×リハ職合同大会」

こんにちは、いたばし社協です。

My Town いたばし

「10の基トレ」活動報告を
する竹川剛 可児雄貴

おじゃまします、
こころちゃん
です!

「SC×リハ職合同大会」
介護予防で地域を元気に!

今年こころちゃんも、板橋区立グリーンホールで開催された「SC×リハ職合同大会」で活躍されたみなさんの思いを、しっかりと胸に刻みつけました。

「エルマーのぼうげん」
300名様
無料

福祉の森映画上映会
無料

オケ老人!
無料

東日本大震災 区内高齢者の集い
無料

12月17日
無料

お問い合わせ 3964-0235 / 3964-0245

SC × リハ職 合同大会

特集

「介護予防で地域を元気に!」

約80人の方々が参加された「SC×リハ職合同大会」は、介護予防の考え方や取り組み方法について学ぶ機会が多く、また意見の交換も活発に行われ、実りある催しとなりました。

首都大学東京・浅川隆吉教授による基調講演「地域を元気にする介護予防とは」では、自主的に、家の外で、仲間といっしょに、運動することが介護予防につながるなどの示唆に富んだ研究事例、成果が紹介されました。また、竹川病院リハビリテーション部長・可児利明氏による、板橋区が始める「10の筋肉トレーニング」のグループ活動の実践状況やその効果について報告がありました。

「10の基トレ」活動報告をする竹川剛 可児雄貴

基調講演—首都大学東京・浅川隆吉

「10の基トレ」活動報告をする竹川剛 可児雄貴

基調講演—首都大学東京・浅川隆吉

ついでに報告があり、参加者のみなさん大いに納得の様子でした。さらにいたばし社協担当係長・太田美津子より板橋区版AIP（地域包括ケアシステム）と支え合い会議の取り組みの説明の後、仲宿地区SC・谷洪氏、蓮根地区SC・渡邊武氏、舟渡地区SC・山崎洋子氏および村上隆宏氏による支え合い会議の活動紹介があり、最後に参加者同士の情報交換、グループ交流の時間が設けられました。

いたばし社協では、今回の大会を、支え合いの仕組みづくりや介護予防の体制づくりに加え、すとともに、住民の参加や協力拡大の手段・道筋を考えたことから、今後このようなイベントを継続して行っていく予定です。

支え合い会議の報告をする各地域の取り組みのみなさん

地域みんなで高齢者を支える仕組みづくりを考える
支え合い会議(第2層協議体)と生活支援コーディネーター

いたばし社協は、板橋区から委託を受け、区民のみなさんが、生涯を住み慣れた地域で元気に過ごせるようにするための仕組みを作る「板橋区生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。

この事業の一環として区内18地域ごとに「支え合い会議(第2層協議体)」が設けられ、地域住民が主体となって、高齢者の生活支援・介護予防のために何ができるか、どう始めたらいいかの話し合いを行っています。

また、それぞれの地域に、支え合い会議と協力しながら地域の様々な活動をつなげ、組み合わせる調整役として生活支援コーディネーター(SC)が配置されています(今年7月現在、区内13地域に配置)。

多様なメンバーで構成される「支え合い会議(協議体)」

- 町会・自治会
- 民生・児童委員
- 老人クラブ
- サロン
- 介護事業所など
- NPO ボランティア
- 生活支援コーディネーター(地域支え合い係長)
- 商店・民間企業など
- 地域の多様な団体・住民
- 社会福祉法人など
- おとしより 相談センター
- 行政・社協
- 協力員など

※構成員もしくは地域の人材等 ※定例開催は調整中

第一歩 協議体の成立が2地域によって実現します

お問い合わせ 3964-0235 / 3964-0245

Ⅲ. 介護予防プラス出前講座、介護予防プラス講座

1. 介護予防プラス出前講座（12月末まで）
24サロン476人

2. 介護予防プラス講座

- 12/11 成増アクトホール
- 12/17 グリーンホール
- 12/20 常盤台地域センター
- 1/15 高島平区民館

肩痛予防 ～みんなで守ろう肩の健康～

糖尿病予防 ～運動でできる！血糖コントロール～

100歳まで歩く！ ～健康寿命を延ばす歩行とは～

尿もれ予防 ～骨盤底筋を鍛えて防ごう！～



IV. 部会活動

〈毎月第4水曜日に実施〉

〈会議内容〉

- ・ 通いの場支援進捗状況報告会
- ・ 地区(区)合同筋トレ報告会
- ・ 講義資料のプレゼン、意見交換
- ・ 区職員より事業説明等



※その他情報はクラウドサービスにて共有

2020年度 事業計画

I. 10の筋トレ事業

1. 動機付け支援

* 体験講座12回 (内、2回は中・上級コース) ➡5月分2回は中止

2. 立ち上げ支援

* グループ派遣 (出前説明会1回 + 初級3回 + 中級1回 + 上級1回)

3. 継続支援

* 10の筋トレ合同大会1回 (9月30日予定)

* 体力測定会 (4月2回➡中止、10月2回予定)

* 地区筋トレ (5・6月4回➡中止、11月頃4回予定)

* 介護予防推進連絡会 3月予定

II. 「SC×リハ職合同大会」 (未定)

III. 「介護予防プラス出前講座、介護予防プラス講座」 (未定)

IV. 「部会活動」 (自粛中)

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

通所部会

2019年度 活動報告

- ① 板橋区内の通所系リハサービスの情報収集
- ② 通所リハビリテーションのパンフレット作製・配布
(2020年5月)
- ③ 事業所間情報交換
アンケート調査実施 (災害対策・通所キャンセル料)
- ④ 定例会議 (2019年4月 2019年11月)
 - ・ 実地指導報告
 - ・ 施設見学会
 - ・ 意見交換会
- ⑤ 研修会・会議への参加
 - ・ リハサービス調整会議
 - ・ 認知症多職種協働研修



板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

訪問部会

2019年度事業 活動報告

① 定例会議の実施（隔月実施 5月・7月・10月・11月 2月・3月中止）

※部会入会数 18事業所（2016年） ⇒ 28事業所（2020年1月現在）今年度 2事業所 入会

※会議（研修）会場を固定せずに様々な箇所で実施 ⇒ 5か所

・情報共有 ⇒ 法制度 指示書 苦情 等

・検討議題の話し合い ⇒ 啓発活動の方法（他職種向け研修、同行訪問事業）、研修 等

・活動報告 ⇒ 相談事業 他職種向け研修会 等

② 相談事業の充実

・相談訪問事業の実施 ⇒ 訪問件数 4事例

③ 地域ケア会議の参加

・リハサービス調整会議の参加（全9回）

・小地域ケア会議の参加 ⇒ 1件（基本的には相談地区別窓口同様のエリアにて随時対応）

④ 連携強化

・他団体との関わり -第2回板橋区医師会会員医師と区内訪問看護ステーションとの連携を深める懇談会 参加
-講演会講師 等

・連携サマリー作成中



2019年度事業 活動報告 ②

⑤ 啓発活動

- ・事業所名簿 改訂版 作成
- ・訪問リハビリテーションパンフレット 増刷
- ・他職種向け講演会
 - ケアマネジャー研修会

- ・「自宅だからこそリハビリテーションで出来ること -訪問リハビリテーションの活用-」 (2019年6月18日)
- ・「タイトル未定」パンフレットを用いた研修 (2020年3月16日 中止)



⑥ 研修

- ・世界のリハビリテーション (2019年7月4日)
- ・就労支援について (2019年9月17日)
- ・地域・在宅リハビリテーションの現状と課題 -さらなる普及発展のために- (2019年11月7日)
- ・心臓リハビリテーション部会合同研修会
 - 生活期が重要！心疾患合併患者のリハビリテーション (2020年2月6日)
 - 正しく捉えよう！心疾患の病態と悪化の前兆 (2020年2月27日 中止)
- ・同行訪問見学会 ⇒ 1事例



2020年度 事業計画

- ① 定例会議の実施（新型コロナウイルス収束次第 隔月実施予定）
 - ・検討議題の話し合い（地域・現場の課題 事業の実施方法など）
 - ・情報共有（新型コロナウイルスに対する対応について 2020年4月実施）
 - ・活動報告



- ② 相談事業の充実
 - ・相談訪問事業の充実（利用に対する啓発）

- ③ 地域ケア会議への参加
 - ・地区別担当制
 - ・リハサービス調整会議

- ④ 連携の強化
 - ・連携サマリーの使用開始
 - ・他職種団体との顔の見える連携会議
 - ・脳卒中懇話会

コロナ対策アンケート結果

現状の稼働状況はどの程度ですか？

通常通り	21.5%
落ちている	78.5%

コロナ対策でやっていることとあります。マニュアルが作成でき実施していることがあげられ、

マニュアルは、各部署で活用されています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。

業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。

困っていることを教えてください

業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。

業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。

業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。また、マニュアルが作成されたことで、業務の効率化が図られています。

- ⑤ 啓発活動
 - ・訪問リハビリテーションパンフレットを活用した講演会
- ⑥ 症例検討会（訪問リハビリテーション事例集 作成準備）
 - ・症例
 - ・家屋改修
 - ・自助具

- ⑦ 研修会（新型コロナウイルス収束次第 方法を検討し開催予定）
 - ・同行訪問見学会
 - ・他部会との合同研修会
 - ・課題やトピックスに対するもの（小児 難病 がん etc）

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

言語聴覚士部会

2019年度 活動報告

定例会を3回実施した（5月14日 10月8日 2月4日）

ST部会の事業をワーキンググループにて検討実践した

①失語症会話パートナー養成事業への協力：養成講座に参加（9～11月）

②区内STマップ作成し、配布開始

③介護予防出前講座実施

「いつまでも美味しく口から食べるために」（5月23日）

④情報交換（症例検討・低栄養の方への補助栄養食品）



2020年度 事業計画

定例会を3回実施予定（5月12日 10月13日 2月9日）

- ・失語症会話パートナー養成事業への協力
- ・介護予防出前講座実施
「いつまでも美味しく口から食べるために」
- ・ST同士の情報交換
（新型コロナ感染予防対策・検査法・訓練法・症例検討など）

板橋区地域リハビリテーション ネットワーク

心臓リハビリテーション部会

2019年度 活動報告①

板橋区内で心リハを繋いだ実績

*** 退院後に入院していた施設以外で心リハ継続に至った症例
(2019年4～2020年3月)**

患者数：64例

年齢：平均72(39～95)歳

性別：男性 38例 女性26例

内訳：心臓外科手術後 31例

心不全 24例

虚血性心疾患 8例

その他 1例



情報の連携



患者教育の連携

急性期から生活期までシームレスな心リハ連携体制

2019年度 活動報告②

板橋区の医療介護関連職種に「心リハ」を周知啓発した

- 板橋区心臓リハビリセミナー
「心疾患患者のフィジカルアセスメント」
日時：2019年6月8日（水）19時～
対象：板橋区の在宅関連職種
講師：理学療法士

- 板リハネット訪問部会勉強会
「生活期が重要！心疾患合併患者のリハビリ」
日時：2020年2月6日（火）19時～
対象：在宅リハに関わる職種
講師：理学療法士



2019年度 活動報告③

板橋区民の心疾患の発症・再発を減らすため市民講座を開催

・第2回 生活習慣病予防教室「健康な身体への3ステップ」

日時：2019年6月22日

対象：誰でも可

講師：理学療法士



・第2回 みんなで学ぶ！いたばしカレッジ「心臓病を予防しよう」

日時：2019年9月29日

場所：帝京大学病院 本部棟4階会議室

対象：板橋区民

講師：元パラリンピック選手、作業療法士



2019年度 活動報告④

学術活動

- ・第4回 日本心臓リハビリテーション学会学術集会関東甲信越会

日時：2019年9月21日（土）

シンポジウム：地域に根差した心臓リハビリテーション

演題名：地域の基幹病院としての心臓リハビリテーション体制整備

- ・第28回 心臓リハビリ学会総会

日時：2020年7月（発表予定）

演題名：地域住民に対する心臓リハビリの周知・普及

～板橋区地域リハビリネットワークでの活動～

2020年度 事業計画

主な4つの活動

1. 区内の心リハ連携体制を更に充実させる
2. 心リハ周知啓発セミナー 年2回開催
3. 板橋区民の健康寿命延伸のための市民講座 年2回開催
4. それぞれの活動のアウトカムの検証

引き続き

板橋区の子疾患患者の健康寿命を延伸させる

取り組みにご協力ください

・第3号議案

会計報告・会計監査報告

2019年度 会計報告・会計監査報告

会計報告

〈収入の部〉

項目	金額
なし	¥ 0
合計	¥ 0

〈支出の部〉

項目	金額
なし	¥ 0
合計	¥ 0

※本年度は助成金等受領していないため収支¥0となっています。

以上会計報告とさせていただきます。

作成日:2020年6月6日

作成者:神田 幸洋

会計監査報告

2020年6月11日会則第12条にもとづき、会計監査を実施しました。

通帳、関連書類を照らし、適正に会計処理されていることを確認しました。

監査人:松田 和己

立ち会い人:神田 幸洋

・第4号議案

理事の選任

板橋区リハビリテーションネットワーク 2020年度 運営委員名簿

職務	氏名	所属	役割
会長	阿部 勉	リハビリ推進センター株式会社	代表
副会長	可児 利明	竹川病院	代表補佐 部門管理者
副会長	是永 登水子	老人保健施設蓮根ひまわり苑	代表補佐 部門管理者
理事	三宅 信之	健康文化会在宅診療部/老人保健施設志村さつき苑	委員会顧問 ネットワーク促進
理事	大島 俊一	東京リハビリ訪問看護ステーション中野 サテライトNorth	委員会顧問 研修
理事	龍嶋 裕二	ゴルディロックス	委員会顧問 調査研究
理事	榊原 佳彦	クローバーのさと	委員会顧問 広報
理事	白吉 正	公益財団法人 東京都保健医療公社 豊島病院	委員会顧問 福利厚生
事務局 局長	矢澤 拓也	ケアセンターけやき	会議運営・会員管理等、部門管理者
顧問	中島 英樹	区西北部地域リハビリテーション支援センター	

委員

委員会名	氏名	所属	役割
研修	鈴木 里奈	帝京大学医学部附属病院 心臓リハビリテーションセンター	資質向上を目的とした研修の企画・運営。各部門の研修のとりまとめ。講師依頼の受付と担当振り分け。フォーラムや総会および記念講演の企画。
調査研究	高橋 龍介	日本大学医学部附属板橋病院	訪問・通所・予防に関する内外の文献紹介。調査研究の立案、実行、まとめ。2月に1回で文献紹介（A4で1枚程度；ネットで配信）
広報	堀口 正嵩	竹川病院	会の活動を内外に伝える。ネットかわら版。HPの作成・運営管理
福利厚生	江口 俊秀	ケアセンターけやき	会員メリットの企画・実行。新人歓迎会、暑気払い、忘年会、新年会、送別会、クラブ活動等
会計	神田 幸洋	ケアセンターけやき	費用発生時、団体の財産管理・帳簿管理
ネットワーク促進	大沼 剛	リハビリ推進センター株式会社	地域連携を促進するための様々な要因を抽出・分析して事業に落とし込む

部門管理者

部門名	氏名
介護予防	可児 利明
通所	是永 登水子
訪問	矢澤 拓也
言語聴覚士	堀田 朱音
心臓リハビリテーション	西川 淳一

第1号議案から第4号議案の総会資料、ご確認ありがとうございました。

下記アドレスより書面決議へ移行して下さい。

2020年度板橋区地域リハビリテーションネットワーク総会書面決議Googleフォーム

URLアドレス

<https://forms.gle/6XfDCLuq1pX4f5T26>

QRコード

